

歌声でみんな元気に……!

ぶんぶんとうゆかいな仲間たちコンサート

歌えバンバン(川原とも子代表)では、3月29日(日)、鳥山公民館で、第2回「ぶんぶんとゆかいな仲間



オープニングを飾った「歌えバンバン」と「昭和なでしこ」。

問たちコンサート」を開き、地域住民約200人がプロの演奏を楽しましました。



エレクトーン奏者の倉沢大樹さんの演奏。

当日は、歌えバンバンと昭和なでしこの合唱に続き、全国各地活躍するエレクトーン奏者の倉沢大樹さんや、マリンバ奏者の須藤八汐さん、那須烏山市在住のボイストレーナー山田ぶんぶんさんが演奏や歌を披露しました。プロの演奏に来場者からは「素晴らしい」との声が上がり、会場には大きな拍手が鳴り響いていました。

バーベキューと生演奏で地域交流 春の交流フェアを開催

NASUKARASUジャズアクシオン(土谷長男代表)では、3月29日(日)、石の蔵ビュースタジオで「BBQ&生演奏」春の交流フェア」を開きました。

これは、バーベキューやジャズの生演奏を通して、演奏者や地域住民との交流を深めようと初めて開かれたもので、スタジオの外では、ジャズが鳴り響く

中、多くの人たちが焼きそばや豚汁などスタッフの手作り料理に舌つづみを打っていました。演奏は、自由参加。それぞれに楽器を持ち込み、ステージ上で美しい音色を奏でていました。

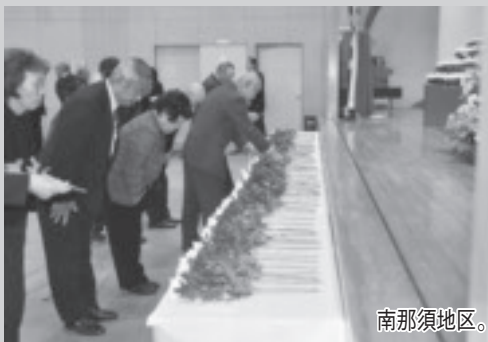
土谷代表は、「音楽を通してたくさんの人に交流してもらい、那須烏山市にジャズを広めていきたい」と話していました。



ジャズを披露する参加者たち。

大戦から70年… 戦没者追悼式

日清・日露戦争から第二次世界大戦までの戦火で、とうとう命を失った戦没者を追悼するとともに、平和を祈念するための「戦没者追悼式」が、南那須地区と鳥山地区でそれぞれ行われました。



南那須地区。



鳥山地区。

南那須地区では、4月13日(日)、南那須地区戦没者追悼式執行委員会(鈴木定男委員長)が、南那須公民館で式典を開催。遺族や来賓など約130人が参加し、598柱の英霊を追悼しました。また、15日(日)には、鳥山地区で鳥山彰徳会(小森和昌会長)による式典が鳥山体育館で行われ、約220人が963柱の英霊を追悼しました。

それぞれの追悼式では、黙とうや主催者の式辞に続いて、大谷範雄市長や佐藤昇市市議会議長などが追悼のことは述べました。最後には、参加者一人ひとりが白菊を献花し、英霊を慰めました。

全国土地改良功労者等表彰

荒川南部土地改良区が銅賞

荒川南部土地改良区(久郷治理
 事務長が、第56回「全国土地改良
 功労者等表彰(全国土地改良事業団
 体連合会)」で銅賞を受賞しました。

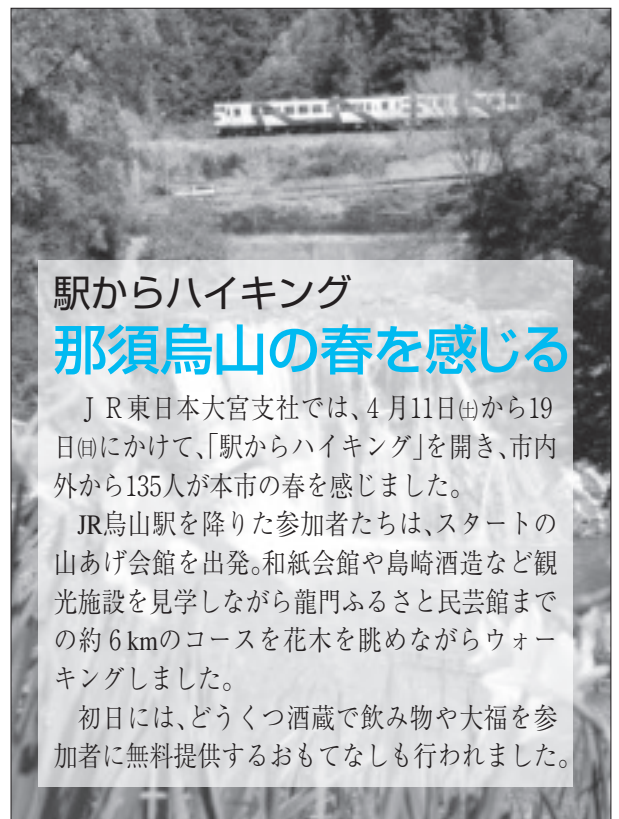
これは、土地改良事業におい
 て功績があった地区や個人を表



久郷理事長。

彰するもので、全国から119地
 区と103人が表彰されました。
 同土地改良区は、農業用水の
 安定供給や農業生産基盤の整備
 を図り、地域農業振興のための
 活動を活発に取り組んでいます。
 平成13年度から、ほ場整備事
 業を実施、15年度には、組合員に
 協力を仰ぎ、集団転作を開始し、
 「荒川南部営農集団」を設立。そ
 の後、組織が発展し、21年度には、
 「農事組合法人ファームあらな

ん」が設立されました。現在は、
 大豆や飼料稲などの作付けを通
 じて生産性の向上や地域活性化
 に寄与しています。また、同時に
 生態系保全活動に取り組み、地
 域資源の保全に努めています。
 久郷理事長は、「受賞を励みに、
 これからも継続して取り組みと
 ともに、若い人にも農業に協力
 してもらえようように努力してい
 きたい」と話していました。



駅からハイキング
 那須烏山の春を感じる

JR東日本大宮支社では、4月11日(土)から19
 日(日)にかけて、「駅からハイキング」を開き、市内
 外から135人が本市の春を感じました。

JR烏山駅を降りた参加者たちは、スタートの
 山あげ会館を出発。和紙会館や島崎酒造など観
 光施設を見学しながら龍門ふるさと民芸館まで
 の約6kmのコースを花木を眺めながらウォー
 キングしました。

初日には、どうくつ酒蔵で飲み物や大福を参
 加者に無料提供するおもてなしも行われました。

消防自動車2台を更新



更新された2台の消防自動車。

市では、地域の安全安心を守るた
 め、毎年計画的に市消防団の老朽化
 した消防自動車を更新しています。

平成26年度に更新したのは、第
 6分団第2部(志島上・中)と第8分
 団第1部(小埜・森田・輪之内)の2台
 です。3月29日(日)には、那須烏山消
 防署で市からそれぞれの分団に新
 車両を引き渡しました。

更新前の旧車両は、どちらもも
 おむね20年以上経過したものです。
 新車両の引渡しを受けた団員は、
 有事に備え操作方法を真剣に確認
 していました。

シリーズ 市の文化財 第49回



市指定天然記念物
 くまのじんじゃ
 熊野神社の御神木
 (向田)

樹高約27m、目通り周囲約6m、樹木医の診断では、
 樹齢約400年と推定されている杉の巨木です。由来に
 ついては記録がなく不明ですが、本殿に隣接する位
 置にあることから、何らかの理由で植栽されたと推
 測されます。

境内には大小の杉が林立し社叢を形成していますが、この杉は他を圧倒する大きさで聳え立ち見る人
 を驚かせます。

近年は枝枯れも目立ちますが、今なお御神木とし
 ての威厳を保ち続けています。



「烏山道中記蛇姫様」を披露。

山あげ保存会芸能部会の子どもたち 浅草のこども歌舞伎に出演

山あげ保存会芸能部の小中学生17人が、3月22日(日)、東京都の浅草神社の境内で開かれた第7回「浅草奥山こども歌舞伎まつり」に出演しました。

この催しは、歌舞伎文化をテーマにしたまちづくりを進めている東京都台東区の奥山おまいりまち商店街振興組合が主催したものです。今年で5回目の出演となる同保存会は、舞台衣装を身にまとい、奥山おまいりまち商店街を練り歩いて上演告知等を口上しました。そして、この日のために一生懸命練習した「烏山道中記蛇姫様」を浅草の観衆の前で、2回上演しました。会場からは、完成度の高い演技等に賞賛の声が上がり、出演した子どもたちは「緊張したけど大勢の人の前で演じて自信がついた」、「練習より上手く演じることができた」などと話していました。



カメラマンにポーズ。

まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材に伺います。

総合政策課広報統計担当
☎0287-83-1112



冒頭の練習の成果を発表。

烏山語りの会 山あげ会館で民話

烏山語りの会(大喜正昭会長)では、昔から語り継がれてきた民話を地域の人々に広めようと、4月11日(土)、山あげ会館で「烏山の民話語り」を開きました。

当日は、天性寺に伝わる「おろく姫」の話や、地名の由来に関する民話が披露されました。聴きに訪れた人からは、「過去にそんなことがあったなんて知らなかった」、「また聞きたい」と好評でした。

同会では、今後も毎月第2土曜日に山あげ会館で民話語りを予定しています。どこか懐かしい民話を聞いてみませんか。



どこか懐かしい民話を語る。

烏山常磐津教室 おさらけ会で三味線と唄を披露

烏山常磐津教室では、4月12日(日)、ヒロコダンススタジオ烏山教室を会場に、「おさらけ会」を開き、地域住民など約30人が、生徒による演奏を楽しみました。同会は、教室に通う生徒が年に一度、練習の成果を発表する場として毎年開いているもので、今年で6回目となりました。

当日は、「梅川(上)」、「蛇姫様」、「乗合船」の3曲を三味線と唄で披露。美しい音色に訪れた人々は、うっとり聞き入っていました。同教室で常磐津の指導をする常磐津紫摩先生は、「これから、7月の山あげ祭に向けて練習に励みたい」と話していました。

春の訪れ を感じる

各地で花のイベント盛んに

■帰農志塾でお花見

帰農志塾(戸松正行代表)では、4月12日(日)、「花見」が開かれ、市

味の会(岡崎一良会長)では、平

野建設作業所内で「春一番花木展示会」を開きました。

います。

当日は、会員が真心込めて育てたトキソウやハッカクレ

実践的に
審判を学ぶ

ソフトボール審判講習会



模擬試合を展開しながら行われた講習会。

3月29日(日)、市体協ソフトボール専門部南那須地区の審判部中田進部長による、審判講習会が行われました。

当日は、審判員や市内のチーム関係者約30人が参加したほか、市内の子どもたちや、中山日菜子さん(藤田・文星女子高2年)が所属していた「モリデンソフトボールスクール」の生徒にも協力してもらい、模擬試合をするなど実践的な講習で、審判の心得を学びました。

JR鳥山線「アキユム」に 子どもたちの絵を展示中!

鳥山線桜並木鉄道大作戦実行委員会(小堀恵美子代表)では、4月30日(日)から5月31日(日)にかけて、JR



コンテスト上位3作品。

東日本と協力し、鳥山線「アキユム」車内の中吊りに、桜など花の間を車両が走る絵を展示しています。

これは、同実行委員会が地域の子どもたちに郷土愛を育んでもらおうと、市内の小中高中生に募集した「鳥山線桜並木鉄道イメージ画コンテスト」の作品で、472点あった応募のうち、上位入選した29点が展示されています。

小堀代表は、「どの絵もとても心温まる作品。この機会に多くの人にアキユムに乗って、景色と絵を楽しんでほしい」と話していました。

内外から多くの人たちが花の觀賞に訪れました。

今回開かれた花見は、同塾が今の農場に移転した20年前から育ててきた花木や草花などを多くの人に見てもらいたいと初めて企画したもの。広い農場には、サクラやスイセン、チューリップなどが見事に花を付け、春を感じさせていました。

また、当日は、有機農場が公開されたほか、有機野菜や加工品なども販売されました。

■野上趣味の会「花木展示会」
4月11日(土)と12日(日)、野上趣

恒例行事となったこの展示会は、20年以上続くもので、毎年、多くの地域住民でにぎわ



婦農志塾「お花見」。

ン、ヤブレガサなどの山野草約200鉢が展示され、会場を彩りました。



野上趣味の会「花木展示会」。

大桶ふるさと市場で移動販売 新鮮な野菜を直接お届け!

大桶の農産物直売所「大桶ふるさと市場」の移動販売が今、話題となっています。

この活動は、平成24年12月から開始され、毎週水曜日に試験的に販売を行っていました。現在は、この取り組みがクチコミで広がり、多くの地域住民が集まるようになっていきます。

購入者からは、「直接、顔を見ながら購入できるから安心で良い」と好評で、週1回の販売を心待ち

にしているリピーターが数多くいます。販売エリアは、大桶から野上までで、ひとり暮らしの高齢者の自宅や広場など15ヶ所。午前9時から午後1時半にかけて、地元野菜のほか、果物や干物、米などを直売しています。

また、新鮮な野菜を配達するとともに一人暮らしの高齢者への安否確認も行うなど、地域に密着した活動を広げています。



軽トラックに積まれた野菜を選ぶ地域住民。

おめでた

赤ちゃん名 (保護者) 住所
 高橋 明 希(英和・麻友美) 南大和久
 小口 さくら(洋・美乃里) 興野
 栗田 花 奈(寿一・正美) 下川井
 苅部 百 花(匠・美穂子) 野上
 原田 京 祐(祐太郎・美香) 福岡

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

スポーツの結果

●市民フットサル大会 3月7日(日)～15日(月)
 島山体育館
 ▼優勝: MAT ▼準優勝: ボアソル
 チ・ジュニタール ▼第3位: ジェネ
 リックス

ご寄付ありがとうございます

■社会福祉事業寄付金
 ・桜りん会本田實恵子様(東京都豊島区) から20万円が寄付されました。
 ■ふるさと応援寄付金
 ・復興支援・住宅エコポイント復興寄付として、住宅エコポイント事務局様 から23333円が寄付されました。



上:とってとって〜と大はしゃぎ
 下:入学おめでとう(荒川小入学式)

アユ釣り解禁 まであと少し

漁協がアユ5.3トン放流

6月1日(月)は、那珂川でのアユ釣り解禁日です。那珂川南部漁協組合(荒井一雄組合長)では、4月22日(水)、那珂川流域にアユの稚魚25万匹(2トン)を放流しました。

今年から放流した場所にアユを定着させるため、市内や那珂川町の6つの釣り専用区へ蓄養放流を行ったほか、解禁日の直前に成魚の放流を予定しています。荒井組合長は、「新たな試みにより、多くのアユが釣れることを期待している」と話していました。

同漁協では、6日6日(日)までに4.1トンのアユを放流。また、那珂川中央漁協(松本國夫組合長)も1.2トンを放流します。



広告掲載募集中

■掲載基準

位置:各ページの最下段(表紙除く)
 サイズ:縦4.7cm×横8.4cm
 料金:単色 1回5千円
 カラー1回1万円(裏表紙)
 申込:掲載希望の前月10日まで
 詳しくは、総合政策課広報統計担当 ☎0287-831112 までお問い合わせください。
 なお、「広報お知らせ版」への広告掲載や、市ホームページへのパナー広告掲載も同時に募集しています。

安心と信頼のパートナー!

三井住友海上代理店

(有)しおや保険事務所

◇損害保険:GKくるま、GKすまい、新種、個人年金

◇生命保険:総合収入保障、三大疾病、女性疾病、介護

■問合せ 〒321-0526 那須烏山市田野倉383

☎0287-88-9870

FAX0287-88-0234

とちぎテレビ「雷様剣士ダイジ」
本市の魅力を発信



とちぎテレビで放送中の「雷様剣士ダイジ」の撮影が市内で行われました。この番組は、とちぎテレビ開局15周年を記念して制作されたもので、「郷土愛」をテーマとして、県内各地の食・特産品・文化などを各市町のキャラクターたちがストーリー中に伝え、地域活性化を目指すヒーロー番組です。
■放送日：5月11日(月)午後7時45分
(再放送：16日(土)午後8時30分)

市の人口

2015.4.1現在
()対前月比

人口 27,127(-125)

男 13,379 女 13,746

出生 11 死亡 29

転入 94 転出 201

世帯数 9,590

※平成22年国勢調査を基に集計した統計人口です。

編集後記

○みなさん、知っていますか？今年、5連休が2回あることを！次は、9月！待ち遠しいという人がたくさんいるのではないのでしょうか？○しかし、この連休、広報担当としては、とっても痛いのです。なぜなら、印刷業者が休みになる関係で、締切がとんでもなく早いから(笑)今月号も連休前に仕上げなきゃと、いつも以上に濃い毎日を送りました。○そんな日が続いたある日、電話に出たのですが、疲れていたのか「はい、なしゆかりやしゅやま●×△■#(那須烏山市役所と言いたかった)」と、口が回らず赤面したことが…。また言い間違えるんじゃないかと、電話を出るのが怖くなってしまいました。○言い間違えといえば、友人が、「物々交換して裕福になる話ってなんだっけ？あ！“長者ヶ平”だ！」と…。正しくは→“わらしべ長者”！○地元ならではの間違え。でも、ちょっと間違える気持ちも分からなくもないのは私だけでしょうか…？

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます。★
<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

●一般図書●

- 『柴門ふみの解剖恋愛図鑑』 柴門 ふみ
- 『長生きの新常識大事典』 白澤 卓二
- 『夏秋トマト栽培マニュアル』 後藤 敏美
- 『ブランド別人気のバラ図鑑』 玉置 一裕
- 『思考力の方法「聴く力」篇』 外山 滋比古
- 『さとり世代のトリセツ』 喜多野 正之
- 『人気の先生20人とおきレシピ』 クックパッド株式会社
- 『勝手に大相撲審議会』 やく みつる
- 『マリコ、カンレキ!』 林 真理子
- 『ひとりぼっちのあいつ』 伊岡 瞬
- 『ゼロデイ』 福田 和代
- 『誓約』 薬丸 岳
- 『杉下右京の冒険』 碓 卯人
- 『ナイルパーチの女子会』 柚木 麻子
- 『SOY! 大いなる豆の物語』 瀬川 深

●児童図書●

- 『こわ〜いウワサ話と都市伝説』 並木 伸一郎
- 『大研究遊びとおもちゃの図鑑』 国土社編集部
- 『きつね音楽教室のゆうれい』 小手鞠 るい
- 『えんぴつ太郎のぼうけん』 佐藤 さとる
- 『まじよのおはなしパーラー』 藤 真知子
- 『ぼくと象のものがたり』 リン ケリー
- 『おべんとうだれとたべる?』 あずみ虫
- 『ヒトニツイテ』 五味 太郎
- 『スリスリとパッパ』 二宮 由紀子
- 『やさしさとおもいやり』 宮西 達也
- 『ぼくのジイちゃん』 くすのき しげのり
- 『おきたらごはん』 岩合 光昭
- 『おまかせ! ヨーチェンジャー』 スギヤマ カナヨ
- 『へんなおでん』 はらぺこめがね

川柳

篠崎 酔月 選

子報士の言葉にござして雨模様

滝口 リン(志 鳥)

母さんの唇に記す誤字脱字

羽石 妙子(向 田)

拍手を打つ手にこめる願回事

石川 義郎(興 野)

病む膝が教えてくれる雨模様

杉山 幸栄子(ハケ代)

俳句

齋藤 穂 選

うららかや一輛ふやす縄電車

水井 陽子(南)

啓蟄や農機具しかと下調べ

高德 美井(大金)

春風がアキユムを撫でる無人駅

伊東 澄子(中央)

春麗ウォーキングに励む母

須田 孝子(城 東)

文芸

短歌

福澤 悦子 選

春泥の野に摘みて来しさみどりの芹

をきざめば高き香のたつ 須藤 ヤス(志 鳥)

ふるさとの川辺に佇ちて 水切り遊

びし日をふり返る齢となりたり 川俣登志子(旭)

ほの白く仏間の障子に朝日差し

遺影の夫もほほそみて見ゆ 吉澤 紅月(南)

隣人の出したる歌集ひもとい

我の未来の道しるべとす 塩野目洋子(初 音)

作品募集

毎月10日までに、総合政策課広報統計担当
〒321-1069 那須烏山市中央1丁目1番1号 まで、郵送で作品をご応募ください。

地域住民の憩いの場

大金駅前観光交流施設オープン

4月18日(日)、JR大金駅前で、観光案内の拠点となる「大金駅前観光交流施設」のオープンセレモニーが行われました。

同施設は、東日本大震災により廃止した観光物産センターの跡地利用として、観光客や地域住民が気軽に利用できる地域コミュニティの中心的役割、イベント開催による交流活動、利用者の憩いの場などを目的として市で建設した観光拠点です。外観は、1978年に高瀬でクジラの化石が発見され、命名された「大金クジラ」をイメージ。施設内では、休憩・観光案内所

大金クジラをイメージした外観。



オープンを祝いテープカット。



のほか、「ナスカラ市場」と称した農産物などの販売コーナー、地域交流室があり、今後は、(株)アド・ワークス(檜山敏大代表取締役)が指定管理者として運営に当たります。当日、行われた式典では、大谷範雄市長が、「JRと協力し、観光交流をさらに発展させていきたい」とあいさつ。続いて、大谷市長をはじめとした関係者により、テープカットが行われ、施設のオープンを祝いました。その後、南那須中学校吹奏楽部や那須烏山市ふるさと太鼓保存会による演奏が行われ、会場を盛り上げました。そのほか、

国見星望会 皆既月食と木星の観望会

4月4日(日)、国見星望会(阿久津富夫会長)では、長峰ビジターセンターで、皆既月食と木星の観望会が初めて開かれました。

当日は、あいにくの天候でしばらくは月が見えない状態が続いていましたが、午後7時50分ごろ月食の様子が見られ、参加者から歓声があがっていました。会場には、多くの地域住民が訪れ、同センターに設置された巨大な望遠鏡をのぞき込む姿がみられました。

阿久津会長は、「次は土星の観望会を行う予定なので、多くの人に見てもらいたい」と話していました。

▶ 4月4日に見られた皆既月食。(撮影:阿久津富夫会長)。▼巨大な望遠鏡をのぞき込む親子。



南那須中学校吹奏楽部による演奏。



発掘された「大金クジラ」の化石が展示される。



発掘された大金クジラの化石展示、トン汁の無料配布、記念釜飯やパン工房「いっぴ」のパンなどが販売され、多くの人でにぎわいました。

有料広告

大金駅前観光交流施設

2015
4/18
大金駅前に
OPEN

ナスカラ市場

出品者様募集

生鮮野菜
加工食品
工芸品
ハンドメイド雑貨

商品陳列料 **無料**
WEB掲載料 **無料**
両方上げの一部を学費料としていただきます。

お申込み
お問い合わせ ☎ **0120-83-1147**

作家作品もあるよ!